

#### 賛 美

「聖なる御名あがめます」

「私たちは一つ」

「御国をこの地を」

「叫べ全地よ」

養美画 肥田仁司

献金

牧会祈祷&主の祈り

宣教支援献金

聖書朗読 創世記13章14節~18節 酒井靖子

メッセージ「祝福の源として③ さあ目を上げよ」

関真士牧師

賛 美 「その日全世界は」

頌栄

主の祈り

報告

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって 一つとされ共に主を礼拝いたしましょう。

#### お知らせ

- 礼拝後10:30am 初心者クラス(関牧師 教育館2階)、分かち合いのクラス(教育館1階)、マタイ福音書クラス(アイゾン直子、第二、第三週教育館2階)初めての方もどうぞご参加ください。
- 9月22日(日)12pm~ 終活セミナー(担当:堀利 奈、西村ちえ)が開催されます。実際的な内容を扱 います。
- 9月28日(土)12PM 鈴木栄一先生の卒寿の祝会が 持たれます。参加される方は登録が必要です。受付 テーブルか、関牧師までお知らせください。登録締め 切りは、本日です。
- 会報(月報)が再発行されることになりました。10月発行の予定です。それに合わせて、文芸部よりお知らせです。10月発行の会報に俳句、短歌を掲載する予定です。興味のある方はカラマ正子さんまでお知らせください。

献金



## 風の吹くままに

▼今日は、日本の暦では「敬老の日」です。教会では、毎年「敬老会」を持って、80歳以上の方をお祝いしてきました。そこで毎年頭を悩ませて来たのが、80歳を過ぎた当事者からの敬老の対象とされることへの不満の訴え、また年齢を設定することへの疑問が呈されます。そこで、今年から80歳以上という年齢の設定をなくし、人生の先輩である高齢の方(本人の自覚に任せられます)への尊敬を込めたお祝いの時といたします。

まだ自分は、そんな歳じゃないと思われる方は、 お祝いする側になります。ですから90歳の方が 70歳の方をお祝いするという事も有り得ることです。 いずれにしても、お祝いする側も、お祝いされる側 も、それぞれの判断が尊重され、みんなで祝福し合 える、そんな時となれば幸いです。

▼28日は、鈴木栄一先生の卒寿の祝会です。先生は 今年に入ってから、最後の礼拝メッセージを終えられ て、本当に引退されました。先生のこれまでの歩み に 感謝しつつ、一つ年上の弘子先生も一緒にお祝いさせて いただきます。

関真士牧師

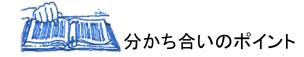
sekishinji89@gmail.com

## 2024年度聖句 1ペテロ4章10節

それぞれが賜物を受けているのですから、神の様々な恵み の良い管理者として、その賜物を用いて互いに仕え合いな さい。

#### スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



①御言葉にある「子孫」とは、ユダヤ人でもなく、アラブ人 でもなく、イエス・キリストのことを指しています。イエスが

②もし、あなたの人生からイエスがいなくなったら、一番困ることは何でしょうか。

③目を上げて世界を見渡してみましょう。何が見えますか? 祝福を与える人、地が見えるでしょうか。

#### 創世記13章14節~18節

ロトがアブラムから別れて行った後、主はアブラムに言われた。「さあ、目を上げて、あなたがいるその場所から北、南、東、西を見渡しなさい。わたしは、あなたが見渡しているこの地をすべて、あなたに、そしてあなたの子孫に永久に与えるからだ。わたしは、あなたの子孫を地のちりのように増やす。もし人が、地のちりを数えることができるなら、あなたの子孫も数えることができる。立って、この地を縦と横に歩き回りなさい。わたしがあなたに与えるのだから。」そこで、アブラムは天幕を移して、ヘブロンにあるマムレの樫の木のそばに来て住んだ。そして、そこに主のための祭壇を築いた。

引用聖句 ガラテヤ書3章16節 エペソ書2章15、16節 ローマ書11章14節

#### ホノルルキリスト教会

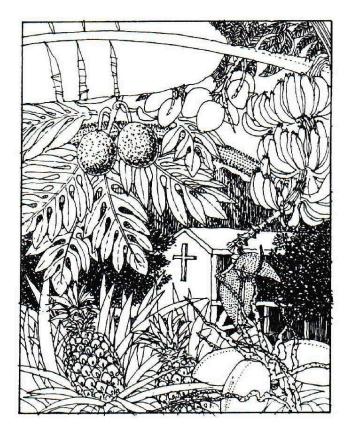
2207 Oahu Avenue, HONOLULU,HI 96822 日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email: office@honoluluchristian.church



# ホノルルキリスト教会 2024年9月15日

# 週 報



詩篇67篇1節~3節

どうか 神が私たちをあわれみ祝福し 御顔を私たちの上に 照り輝かせてくださいますように。あなたの道が地の上で 御救いがすべての国々の間で知られるために。神よ 諸国 の民があなたをほめたたえ 諸国の民がみな あなたをほめ たたえますように。